

福島に関連する放射性核種の計測技術開発と 環境放射線研究の今後の展開

日 時：令和4年8月3日(水) 13:00~17:00

開 催：オンライン (Webex による WEB 開催)

参加方法：接続情報は参加登録を頂いた方に送付します

参加費無料
事前登録要

参加登録は下記 URL 又は右の QR コードよりお申し込みください

<https://www.qst.go.jp/site/qms/event220803.html>



講演プログラム

環境放射能計測に関して

<環境放射能計測 - Sr-90>

「ICP-MS を用いた Sr-90 分析法の開発-耳石の Sr-90 測定を目指して-」 小荒井 一真 (JAEA)

「表面電離型質量分析装置を用いた Sr-90 の迅速分析法と福島土壌試料への応用」

サファー サラタクマール (QST)

<環境放射能計測 -アクチノイド>

「加速器質量分析による環境中のアクチノイド測定とその応用」

坂口 綾 (筑波大学)

「質量分析法によるアクチノイド核種の超高感度分析と環境動態解析への応用」 鄭 建 (QST)

環境生物に関して

<環境生物 - 魚類>

「なぜ肉食魚はセシウムを蓄積しやすいのか？」

石井 伸昌 (QST)

「福島県における淡水魚と食物網への放射性セシウム移行について」 林 誠二 (国立環境研)

<環境生物 - 植物>

「森林樹木の被ばく影響の検証・実態解明に向けたフィールド/実験室研究の連携」

渡辺 嘉人 (QST)

「ゲノムワイドな親子比較による新規突然変異の実測

-シロイヌナズナとスギでの取り組み-

兼子 伸吾 (福島大学)

主催：国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

量子生命・医学部門 放射線医学研究所

後援：公立大学法人福島県立医科大学

連絡先：

放射線医学研究所 福島再生支援研究部

E-mail ; kankyo-ws@qst.go.jp

URL ; <https://www.qst.go.jp/site/qms/20523.html>